

障害者の職場適応支援に関するアンケート調査 ご協力をお願い —「職場における実行機能*の困難への対処方法に関する調査研究」より—

職場において業務を進める際に生じる困りごと、特に、仕事の段取りや優先順位の判断、急な変更への対応など、実行機能に関連した困難について、その実態や支援の工夫を把握することを目的として、企業
在籍型ジョブコーチの皆様を対象にアンケート調査を実施いたします。

本調査の結果は、支援者の皆様が現場で活用できるよう、調査研究報告書やパンフレット等にとりま
とめ、広く公開する予定です。

日頃の支援の中で感じておられる工夫や実践をお寄せいただくことで、今後の職場適応支援の充実に
つながると考えております。ご多忙のところ恐縮ですが、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

※実行機能とは、目標に向かって物事を進める際に、計画や段取りを考え、必要に応じて行動や
感情をコントロールするための働きのことです。

調査内容

- 1) 障害のある方の、職場で生じる実行機能に関する困難の特徴：
支援対象となる頻度 や支援の困難の程度など
- 2) 困難に対応する対処方法：対処方法の内容、改善に対する有効性など

※所要時間は30分程度を想定しています

回答期限：2026年 4月30 日(木)まで

パソコン、スマートフォン、タブレットからご回答いただけます。

<https://www.nivr.jeed.go.jp/workplace.html>



(回答用パスワードは、郵送したチラシに記載しております)

※障害者職業総合センターホームページ(<https://www.nivr.jeed.go.jp/>)の「お知らせ」からも
アクセスできます。

お問合せ先 障害者職業総合センター研究部門 障害者支援部門：宮澤、渋谷、永岡

障害者職業総合センター研究部門は「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づき、職業リハビリテーシ
ョンサービスに関する調査・研究、技法の開発などを行っています。

(電話)：043-297-9068、9084、9031 (メール)：hsdiv@jeed.go.jp

● 個人情報の取扱い等について

- ・本調査へのご協力は任意です。すべての質問にお答えいただけなくても、可能な範囲でのご回答でも結構です。ご回答いただかない場合や、ご回答の内容によって不利益になることはありません。
- ・自由記述欄の回答にあたっては、職員の方の氏名等、個人を特定する情報や、企業名や支援機関名、地域等の情報は記入しないようお願いします。記載されていた場合は、匿名化して記録いたします。
- ・ご回答いただいた内容は、本調査研究の目的以外で使用することはありません。
- ・調査で得られた結果(個人が特定されない形でとりまとめたローデータ及び統計的に分析・集計した結果)は、調査研究以外の目的には一切使用いたしません。なお、当機構が保有するローデータ等は、関係法令及び当機構の規程に基づき厳重に管理し、規定の年限が経過した後に消去します。
- ・上記の結果は調査研究報告書やパンフレットに取りまとめて公表(令和9年3月頃を予定)するとともに、当機構のホームページに資料や動画により掲載したり、学会等で発表したりする場合があります。その際に、企業名や回答者個人が特定されることはありません。